

令和２年度 予算のあらまし

令和２年２月



東京二十三区清掃一部事務組合

目 次

	頁
1 予算編成の基本方針	1
2 歳入歳出予算の概要	2
3 主な特色項目	4
4 施設整備事業一覧	10
5 財政調整基金と組合債の状況	11
6 ごみの流れ	12
7 特別区分担金納付額等	13

注 記

グラフ・表中等の年度表記については、「H○年度」は「平成○年度」、「R○年度」は「令和○年度」を表します。

1 予算編成の基本方針

令和2年度予算は、清掃工場の建替え、延命化、老朽化への対応等、予算規模の拡大が見込まれる中、「安全で安定的な中間処理」を持続可能なものとするために、最大限経費の抑制、削減に努め、前例や慣習にとらわれることなく、業務の有効性、効率性をゼロベースで見直すなど、誠実な行財政運営を行っていくとの観点から、以下の8つの方針に基づき編成しました。

《編成方針》

- 1 「一般廃棄物処理基本計画」の着実な達成を図る。
- 2 令和2年度予算編成における経費の見積りのうち、「経常的経費」については、原則として、前年度予算額を上限とする。
また、事業の必要性を見極め、実施時期を含めて再検討し、真に必要な経費を計上する。さらに、物価上昇の影響をしっかりと分析し、安易な歳出増とならないよう、創意工夫の発揮、徹底的な無駄の排除、厳しい優先順位付けを踏まえた予算とする。事務事業の実施方法については、事業運営の合理化及び維持管理費の縮減に十分配慮する。
- 3 「臨時的経費」のうち、新規事業及び政策的レベルアップ事業については、事業の緊急性や必要性などを十分検証するとともに、既存事業の見直し（廃止）・再構築を前提に財源を捻出する。
- 4 過去の決算状況を分析し、実績を踏まえた見積りを行う。
また、全ての契約行為の予算の見積りに当たっては、直近の契約実績を反映させ、より実績に近い金額の予算とする。
- 5 職員定数については、「令和2年度組織及び職員定数について」に基づき適正化を図り、より効率的かつ効果的な執行体制を構築する。
- 6 施設の建設、改築及び改修については、仕様内容の十分な精査と社会状況の変化による影響分析を実施した上で、建設コスト等の縮減に努める。
- 7 複数の部課に関係する事業については、情報共有と調整の徹底により、効率的かつ過不足の無いよう留意する。
- 8 歳入の見積りについては、国庫支出金に係る国の予算編成の動向を注視し、確実に財源を確保する。また、自主財源については、最大限の増収を見込むとともに、手数料等においては、なお一層収納率向上に努める。

2 歳入歳出予算の概要

令和2年度の一般会計予算の総額は、919億3,400万円となり、対前年度133億6,800万円、17.0%の増となりました。内訳は、3ページの表のとおりです。

歳入では、「分担金及び負担金」として特別区分担金が370億円、対前年度40億円、12.1%の増としました。特別区分担金の区別納付額等については、13ページに記載しています。

施設整備費に係る特定財源については、建替えに係る「循環型社会形成推進交付金」が4億1,412万7千円の減、延命化及び再稼働に係る「二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金」が4億8,856万6千円の増、「組合債」が60億9,900万円の増となりました。

また、財源調整のため、「繰入金」として財政調整基金から98億3,800万円の繰入れを行います。財政調整基金については、令和2年度末で307億1,000万円の残高見込みとなっています。

次に歳出では、清掃工場の建設等に要する経費である「施設整備費」が、103億3,886万9千円、49.0%の増となりました。これは、建替えや延命化、再稼働事業の進捗等により大きく増となったことによるものです。

清掃工場等の維持管理及び運営に要する経費である「清掃費」は、25億6,905万8千円、5.3%の増となりました。主な要因としては、埋立処分量削減に向けて、焼却灰の資源化の事業規模を拡大したことや、資材価格の高騰や労務単価の上昇の影響などによるものです。

組合債の償還等に要する経費である「公債費」は、清掃工場の建替えに伴う新たな元金償還が始まることなどにより、2億1,046万4千円、5.5%の増となりました。

＜ 令和2年度 一 般 会 計 予 算 ＞

○ 歳 入 歳 出 予 算		91,934,000	千円
○ 債 務 負 担 行 為	8件	63,738,731	千円
○ 組 合 債	4件	13,500,000	千円

【歳入歳出予算】

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増（△）減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
1 分 担 金 及 び 負 担 金	37,000,000	40.2	33,000,000	42.0	4,000,000	12.1
2 使 用 料 及 び 手 数 料	15,820,529	17.2	15,694,859	20.0	125,670	0.8
うち廃棄物処理手数料	15,807,966	17.2	15,687,875	20.0	120,091	0.8
3 国 庫 支 出 金	5,487,854	6.0	5,413,377	6.9	74,477	1.4
うち循環型社会形成推進交付金	4,638,195	5.0	5,052,322	6.4	△414,127	△8.2
うち二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金	836,306	0.9	347,740	0.4	488,566	140.5
4 財 産 収 入	19,322	0.0	21,106	0.0	△1,784	△8.5
5 寄 附 金	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
6 繰 入 金	9,838,000	10.7	6,509,000	8.3	3,329,000	51.1
7 繰 越 金	300,000	0.3	300,000	0.4	0	0.0
8 諸 収 入	9,966,995	10.9	10,225,358	13.0	△258,363	△2.5
9 組 合 債	13,500,000	14.7	7,401,000	9.4	6,099,000	82.4
歳 入 合 計	91,934,000	100.0	78,566,000	100.0	13,368,000	17.0

歳 出

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増（△）減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
1 議 会 費	12,898	0.0	10,161	0.0	2,737	26.9
2 総 務 費	4,818,909	5.3	4,572,954	5.8	245,955	5.4
3 清 掃 費	82,736,183	90.0	69,828,256	88.9	12,907,927	18.5
清 掃 費	51,316,036	55.8	48,746,978	62.1	2,569,058	5.3
施 設 整 備 費	31,420,147	34.2	21,081,278	26.8	10,338,869	49.0
4 公 債 費	4,057,253	4.4	3,846,789	4.9	210,464	5.5
うち組合債元利償還金	4,057,229	4.4	3,846,765	4.9	210,464	5.5
5 諸 支 出 金	8,757	0.0	7,840	0.0	917	11.7
6 予 備 費	300,000	0.3	300,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	91,934,000	100.0	78,566,000	100.0	13,368,000	17.0

3 主な特色項目

1 焼却灰の資源化

循環型社会づくりの
一翼を担う清掃一組

【焼却灰の資源化】

予算額 29億9,741万6千円

＜目的・ねらい＞

最終処分量の削減を図り、循環型社会づくりを進めるため、ごみ焼却灰を資源化する。

＜事業内容＞

最終処分量の削減を推進するため、令和元年度から11,700t増となる58,700tの資源化を計画する。そのうち57,000tは、主灰のセメント原料化及び飛灰等の徐冷スラグ化を本格実施する。残り1,700tは、新たな搬入先、輸送方法及び資源利用手段（飛灰のセメント原料化及び焼成（砂化））について実証確認を行う。

◆本格実施 : 57,000 t

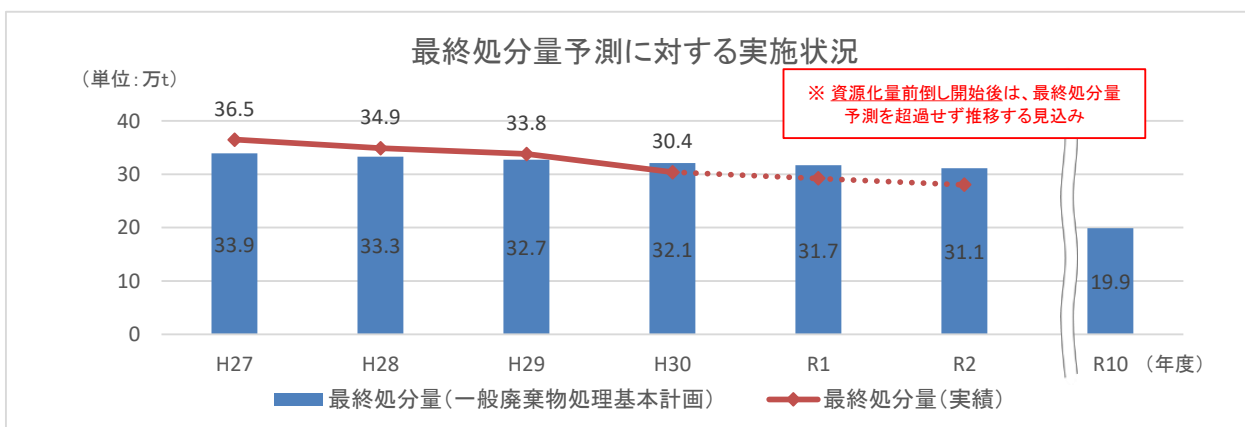
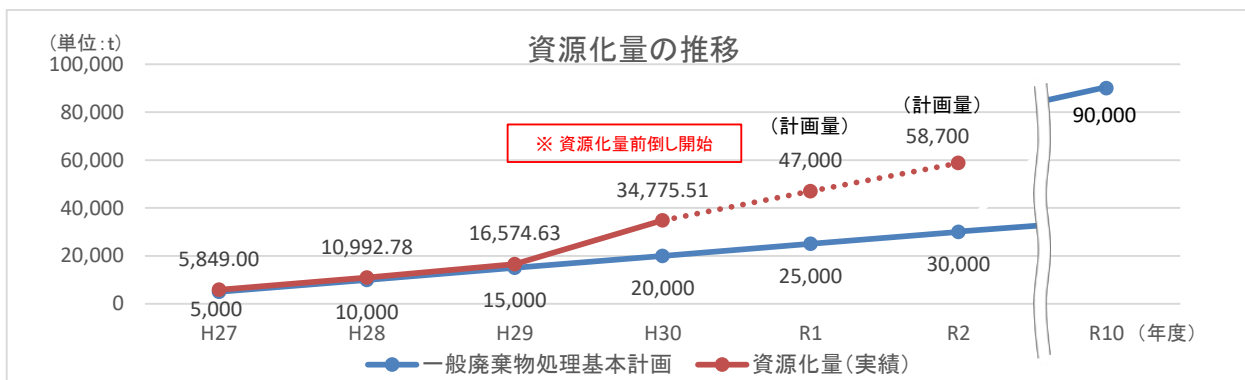
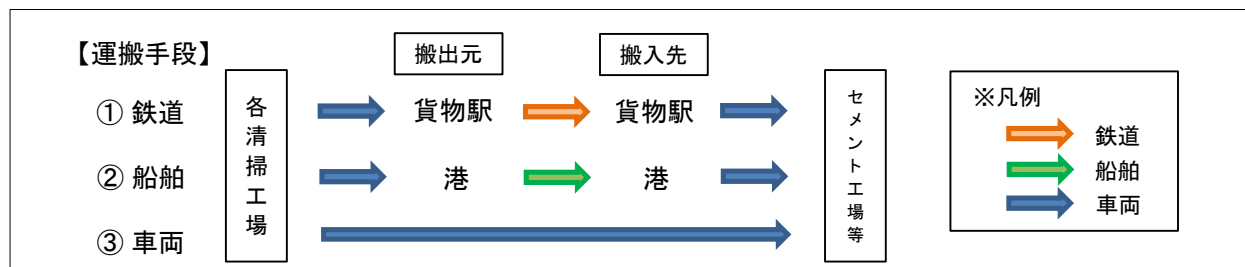
（鉄道 : 45,850 t
船舶 : 5,350 t
車両 : 5,800 t）

◆実証確認 : 1,700 t

（鉄道 : 500 t
船舶 : 800 t
車両 : 400 t）



【焼却灰搬出の様子】



2 清掃事業国際協力の推進

循環型社会づくりの
一翼を担う清掃一組

【清掃事業国際協力】

予算額 2,533万3千円

①各区と連携した清掃工場見学会の開催

<目的・ねらい>

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の機会をとらえ、23区在住の外国人を対象に、来日した友人と一緒に参加できるイベントとして清掃工場見学会を各区と連携して開催し、東京23区の清掃事業の理解とさらなるごみ減量、適正処理の実現を目指す。

<事業内容>

- ・通訳を配置した外国人向け見学会を、北・渋谷・豊島の3清掃工場で開催する。
- ・区と連携して、ごみ出しルールの啓発やごみの焼却処理の説明等を行う。
- ・普及、啓発品を配布する。

【事業経費】

経費：95万5千円



【工場見学の様子(令和元年6月)】

②技術者派遣事業

<目的・ねらい>

人的交流や技術協力を通して海外諸都市の環境問題や廃棄物処理の解決に貢献するとともに、友好・信頼関係を構築する。

<事業内容>

- ・日本国及び現地政府とのワークショップへ出席する。
- ・現地国際会議へ出席する。

【事業経費等】

対象地域：相手国の要請等により決定

経費：286万6千円

技術者派遣協力金収入：286万6千円



【外務省「講師派遣プログラム」に基づく、ロシア現地政府との意見交換会(平成30年11月)】

3 適正な維持・管理の継続

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

【定期点検補修工事等】

予算額 63億320万円



【焼却炉内の耐火物脱落】

＜目的・ねらい＞

清掃工場では、定期的に工場を停止し、労働安全衛生法や電気事業法により義務づけられた検査を行うとともに、計画的にごみ処理ができるように点検及び補修を行い、設備の性能を維持させるための工事を行う。

定期点検補修工事等

＜事業内容＞

清掃工場の安全・安定的な運営のため、焼却炉本体設備、ボイラ設備や付帯設備等について、計画的に補修を行う。

【対象工場】全清掃工場

【事業経費】63億320万円

【基幹設備整備工事】

予算額 39億3,235万円

＜目的・ねらい＞

清掃工場の稼働年数や焼却負荷による劣化状況に応じて、プラントの各設備の大規模更新を行う。

整備工事の一例：ボイラ水管の更新

＜事業内容＞

経年劣化等で減肉が進行しているボイラ水管の更新等を実施する。

※減肉とは、焼却炉内部で発生した排ガスの影響により、ボイラ水管の厚みが薄くなる現象。

【対象工場】新江東・港・足立・板橋・多摩川・品川・葛飾清掃工場

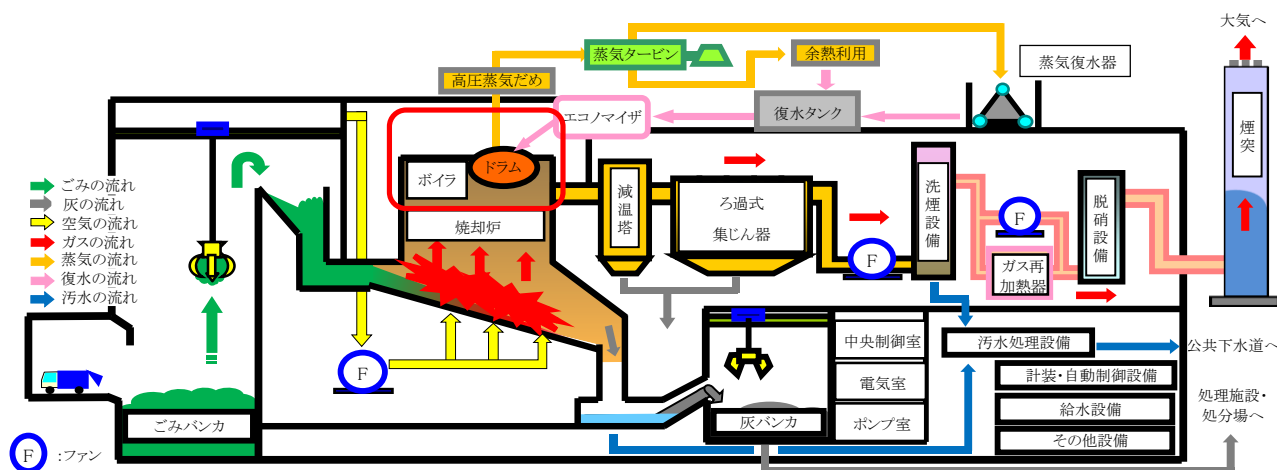
【事業経費】9億4,654万5千円



【既設のボイラ水管】



【新しいボイラ水管】



【清掃工場のしくみ】

4 計画的な施設整備の推進

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

【清掃工場の建替え】

予算額 196億4,420万5千円

<目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、可燃ごみの安定的な全量焼却体制を維持するため、老朽化した既設清掃工場の建替えを順次計画的に進めている。

①光が丘清掃工場



【工事状況写真(令和元年11月)】

<事業内容>

- ・令和2年度は工事5年目（最終年度）
- ・前年度から引き続き建設工事を実施するほか、工事監理、環境影響事後調査を実施する。

【事業経費】

125億197万1千円
(施設整備期間経費見込 352億9,883万3千円)

【施設整備期間】

平成28年度～令和2年度（5年間）

【規模(炉・基数)/発電設備】

150 t / 日・炉×2基
蒸気タービン発電機（9,150kW）

工場の特徴

「地域に信頼され、親しまれる清掃工場」を基本コンセプトとし、光が丘公園の緑との一体化や建物緑化を積極的に取り入れることで、周辺環境との調和を図る。
工場棟と道路の距離を確保し、建物の高さを抑え圧迫感の低減を図る。

②目黒清掃工場

<事業内容>

- ・令和2年度は工事4年目
- ・前年度から引き続き建設工事を実施するほか、工事監理、環境影響事後調査を実施する。

【事業経費】

71億4,223万4千円
(施設整備期間経費見込 569億6,021万6千円)

【施設整備期間】

平成29年度～令和4年度（6年間）

【規模(炉・基数)/発電設備】

300 t / 日・炉×2基
蒸気タービン発電機（21,500kW）



【工事状況写真(令和元年10月)】

工場の特徴

「地域にとけ込み、親しまれる清掃工場」を基本コンセプトとし、緩衝緑地や目黒川との連続性のある緑化、工場棟や管理棟、煙突等の屋上や壁面を緑化することで、景観に配慮する。
構内道路に覆蓋や防音壁を設置し、高さを抑えた階段状のデザインにより周辺環境との調和を図る。

4 計画的な施設整備の推進

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

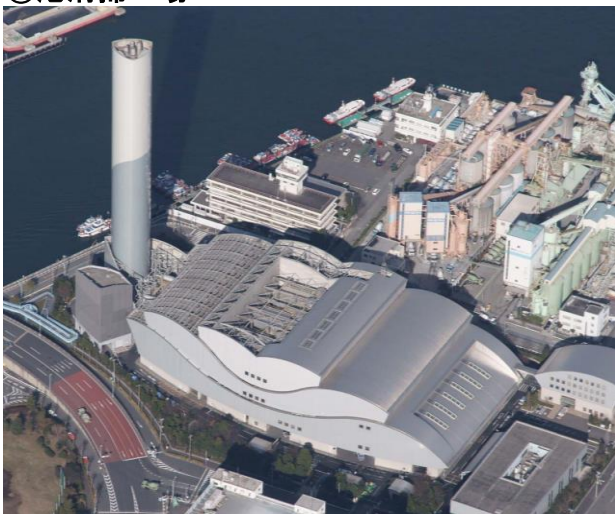
【清掃工場の延命化】

予算額 14億441万7千円

＜目的・ねらい＞

一般廃棄物処理基本計画に基づき、定期点検補修工事期間に実施することが難しかった設備及び建築物について更新及び改修工事を行い、清掃工場の延命化を図る。

①港清掃工場



【工場全景写真】

＜事業内容＞

- ・平成11年1月のしゅん工から20年以上が経過
- ・令和2年度は工事1年目
- ・令和20年頃（計画耐用年数：40年）まで安定的に稼働させるため、令和2年度は主に電気設備更新及び煙突外壁改修等の延命化工事を実施する。

【事業経費】

14億441万7千円
(施設整備期間経費見込 96億4,491万1千円)

【施設整備期間】

令和2年度～令和4年度（3年間）

【規模(炉・基数)】

300 t / 日・炉×3基

【清掃工場の再稼働】

予算額 76億9,866万2千円

＜目的・ねらい＞

大田清掃工場第一工場は平成2年3月にしゅん工し、約24年の稼働期間を経て平成25年度末に休止となった。平成29年度の清掃工場処理量の実績が一般廃棄物処理基本計画の予測量を上回り、将来的にもこの傾向が続く見込みである。発生するごみの安定的な全量焼却体制の確保に万全を期するため、大田清掃工場第一工場を再稼働する。

①大田清掃工場第一工場

＜事業内容＞

- ・令和2年度は工事2年目
- ・前年度から引き続きプラント設備機器の更新及び整備を実施するほか、外壁改修、空調設備等の建築工事を実施する。

【事業経費】

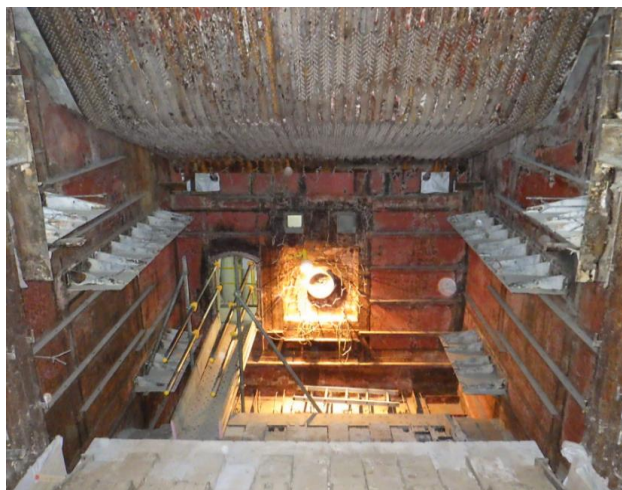
76億9,866万2千円
(施設整備期間経費見込 188億4,033万8千円)

【施設整備期間】

令和元年度～令和4年度（4年間）

【規模(炉・基数)】

200 t / 日・炉×3基



【工事状況写真(令和元年11月)】

スケジュール

1炉目は令和2年度後半までに整備、再稼働させ、残りの2炉については令和4年度までに整備を完了させることで、23区から発生する今後のごみ量の変化や不測の事態等にも対応できる体制を確保する。

5 効果的な電力売却

効率的でスリムな
経営を行う清掃一組

【電力エネルギー売払収入】

予算額 **91億1,132万9千円**

<目的・ねらい>

ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に有効利用し、それらを清掃工場内で利用して、余った電気を電気事業者へ売却することにより、収入を確保する。

<事業内容>

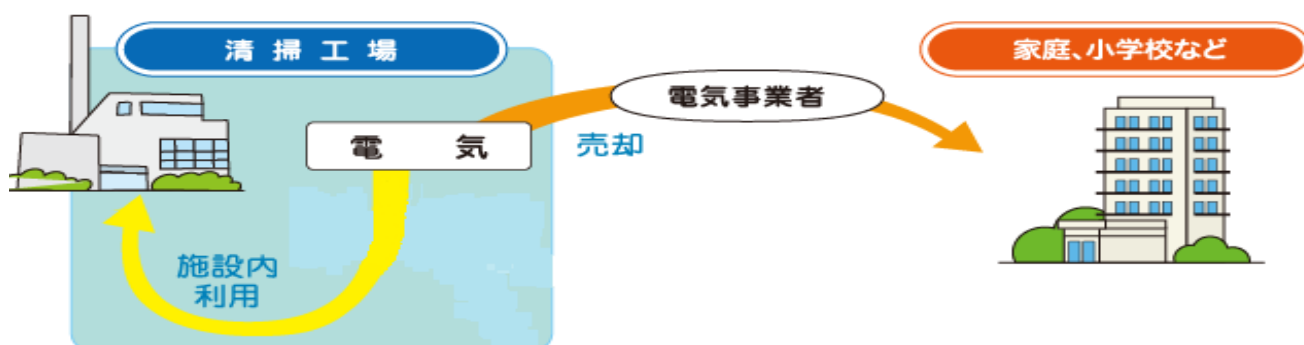
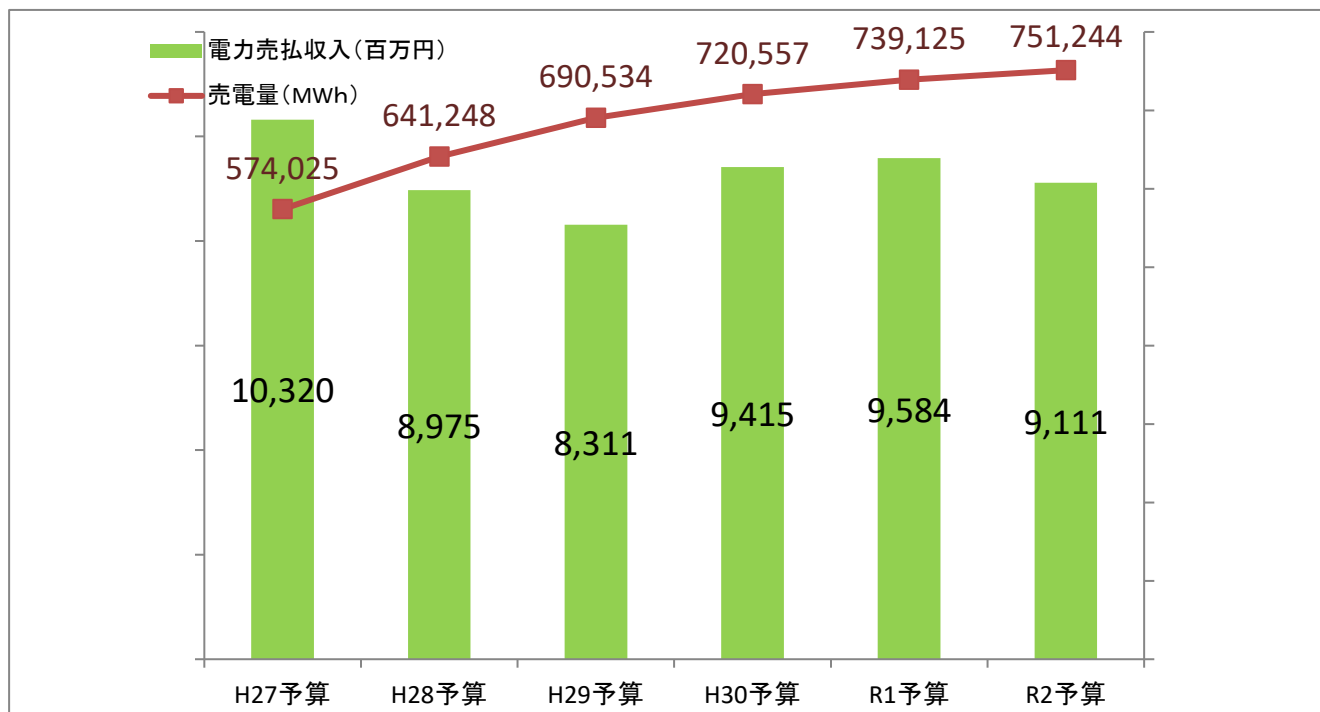
工場建替え時に発電効率を高め、収入確保に努めるとともに、東京エコサービス㈱と連携した電力売却により、収益の増加を図る。

《収入内訳》

新江東外19清掃工場の余剰電力の売払収入 91億1,132万9千円（対前年度4億7,256万2千円の減）

主な増減理由	・新江東・港・豊島清掃工場のFIT終了による減	△4億1,538万2千円
	・売電単価の下落による減	△3億5,708万5千円
	・清掃工場の安定稼働等による増	4億9,973万6千円

《売払収入額と売電量の推移(予算ベース)》

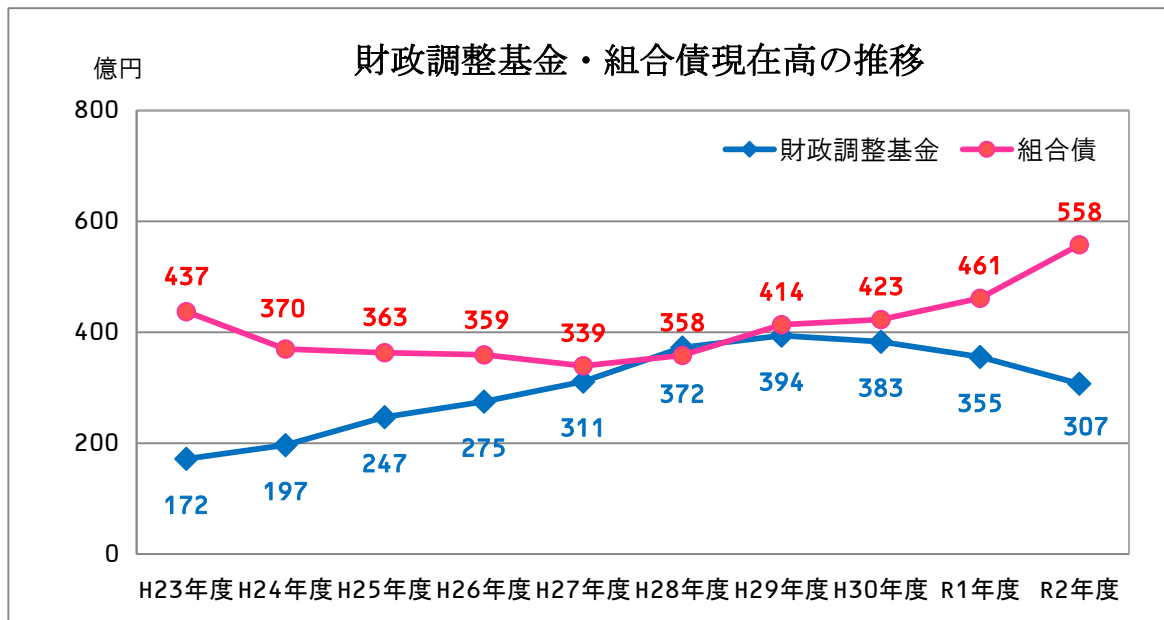


4 施設整備事業一覧

(単位：千円)

区 分		整 備 内 容	事 業 費
清掃工場の建設		一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の建替工事等	20,422,784
	渋谷清掃工場	未買収用地の取得等	168,920
	光が丘清掃工場	建替工事等	12,501,971
	目黒清掃工場	建替工事等	7,142,234
	江戸川清掃工場	建替工事等	599,000
	北清掃工場	工事発注仕様書作成に係る調査委託等	10,659
清掃工場の延命化		一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の延命化工事等	1,442,166
	港清掃工場	焼却設備外更新工事等	1,404,417
	千歳清掃工場	ボイラ設備ほか劣化調査委託等	37,749
清掃工場の施設整備		機能の維持、向上を図るための既設清掃工場の改修工事等	1,833,931
	公害監視設備整備	港、豊島清掃工場等	427,636
	建築設備等整備	新江東、品川清掃工場等	642,538
	その他設備整備	足立、新江東清掃工場等	763,757
清掃工場の再稼働		次期一般廃棄物処理基本計画を見据えた今後の安定的なごみ処理体制を維持するための清掃工場の整備工事等	7,698,662
	大田清掃工場第一工場	プラント設備工事等	7,698,662
不燃・粗大ごみ処理施設の建設		一般廃棄物処理基本計画に基づく不燃・粗大ごみ処理施設の整備	9,632
	中防不燃・粗大ごみ処理施設	環境影響評価書案作成委託等	9,632

5 財政調整基金と組合債の状況



(単位: 百万円)

財政調整基金	年 度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	繰 入 額	11,450	8,870	6,230	10,390	3,000
	積 立 額	11,032	11,368	11,256	13,189	6,634
	年度末現在高	17,168	19,666	24,692	27,491	31,125
	年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	繰 入 額	1,866	4,898	7,300	8,773	9,838
	積 立 額	7,972	7,057	6,230	6,001	5,000
	年度末現在高	37,231	39,390	38,320	35,548	30,710

組 合 債	年 度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	起 債 額	602	3,682	7,214	6,926	3,978
	償 還 元 金	11,132	10,426	7,898	7,305	5,950
	償 還 利 子	720	600	502	437	377
	年度末現在高	43,722	36,978	36,294	35,915	33,943
	年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	起 債 額	5,098	8,357	4,298	7,401	13,500
	償 還 元 金	3,226	2,798	3,354	3,597	3,850
	償 還 利 子	305	269	267	233	207
	年度末現在高	35,815	41,374	42,318	46,122	55,772

注1) H30年度までは決算額、R1年度は最終補正予算額、R2年度は当初予算額
ただし、R2年度の基金積立額は見込額。

注2) 計数は、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数整理をしていないため、
合計額などとは一致しない場合がある。

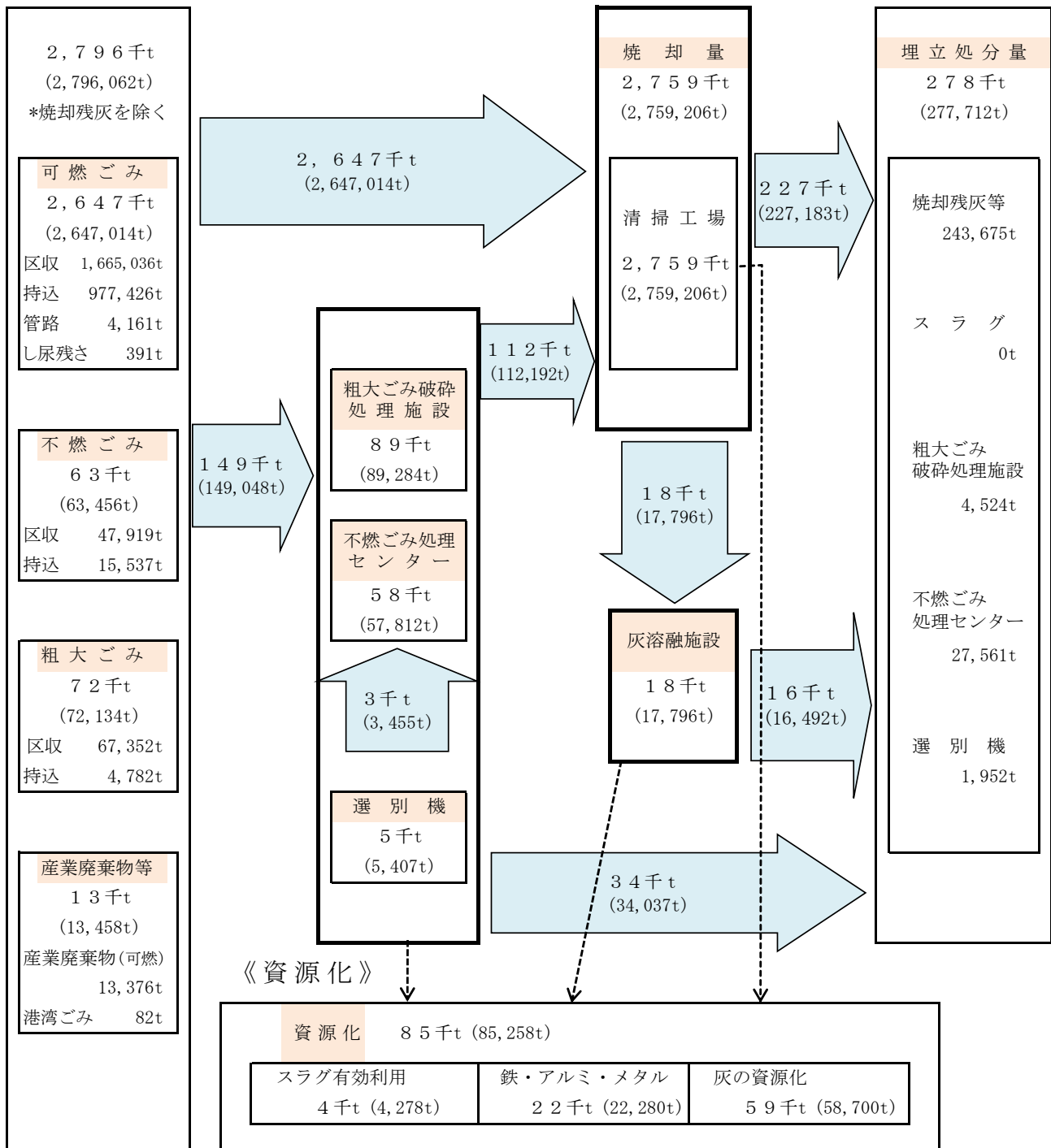
6 ごみの流れ

ごみ量 2,796千t (2,796,062t) *焼却残灰を除く	—	中間処理による減量 2,433千t (2,433,092t)	—	資源化量 85千t (85,258t)	=	埋立処分量 278千t (277,712t)
---	---	---	---	----------------------------------	---	-------------------------------------

《 搬 入 》

《 中 間 処 理 》

《最終処分》



注1) 上記のごみ量は、予算編成時の集計量であり、23区の告示ごみ量とは一致しない。

注2) 小数点以下の端数処理、千t単位の端数処理により合計が合わない場合がある。

7 特別区分担金納付額等

当初額算定

【23区ごみ量実績】(A)	2,751,953.25 t	【区収集ごみ量相当分担金】
H30年度 区収集ごみ量23区計	1,766,177.08 t	(G) = (D) × (B) 33,672,358千円
区収集ごみ量割合 (B)	64.179%	【持込ごみ量相当分担金基礎額】
H30年度 持込ごみ量23区計	985,776.17 t	(H) = (D) × (C) 18,793,960千円
持込ごみ量割合 (C)	35.821%	【持込ごみ量相当分担金】
【分担金算出基礎額】(D)	52,466,318千円	(I) = (H) - (F) 3,327,642千円
R2年度 分担金23区計(E)【予算額】	37,000,000千円	
R2年度 手数料収入計 (F)【予算額】	15,466,318千円	
【区別持込ごみ量】	985,697.22 t	

(単位：千円)

区分 区名	本来の分担金									清掃負担の公平	負担の公平調整後
	区収集ごみ量相当分			持込ごみ量相当分			分担金納付額			各 区 の 負担の調整額	令和2年度 区別分担金 実 納 付 額
	区収集ごみ量 (トン)	割合	区収集相当分 当 初 額	持込ごみ量 (トン)	割合	持込相当分 当 初 額	令和2年度 区別分担金 当 初 額 計	平成30年度 区別分担金 清 算 額	令和2年度 区別分担金 納 付 額		
	a	b	c = (G×b)	d	e	f = (I×e)	g = (c+f)	h	i = (g+h)	j	k = i + j
千代田	15,566.10	0.881%	296,653	68,864.54	6.986%	232,469	529,122	7,070	536,192	36,196	572,388
中 央	35,751.09	2.024%	681,528	71,829.72	7.287%	242,485	924,013	25,032	949,045	△ 22,994	926,051
港	53,579.63	3.034%	1,021,619	104,638.44	10.616%	353,262	1,374,881	48,921	1,423,802	△ 34,748	1,389,054
新宿	70,693.48	4.003%	1,347,904	82,870.33	8.407%	279,755	1,627,659	10,412	1,638,071	64,984	1,703,055
文 京	42,384.86	2.400%	808,137	23,867.74	2.421%	80,562	888,699	2,811	891,510	27,755	919,265
台 東	42,006.79	2.378%	800,729	37,193.58	3.773%	125,552	926,281	△ 5,326	920,955	33,062	954,017
墨 田	54,009.21	3.058%	1,029,701	23,488.38	2.383%	79,298	1,108,999	5,357	1,114,356	△ 21,284	1,093,072
江 東	90,328.38	5.114%	1,722,004	49,615.27	5.034%	167,514	1,889,518	11,832	1,901,350	△ 207,244	1,694,106
品 川	71,981.23	4.076%	1,372,485	37,929.71	3.848%	128,048	1,500,533	26,333	1,526,866	△ 18,897	1,507,969
目 黒	52,346.95	2.964%	998,049	21,952.97	2.227%	74,107	1,072,156	5,259	1,077,415	19,362	1,096,777
大 田	129,383.66	7.326%	2,466,837	67,899.34	6.889%	229,241	2,696,078	△ 19,186	2,676,892	△ 12,533	2,664,359
世田谷	172,313.49	9.756%	3,285,075	45,146.18	4.580%	152,406	3,437,481	6,663	3,444,144	13,861	3,458,005
渋谷	50,409.62	2.854%	961,009	68,257.47	6.925%	230,439	1,191,448	1,037	1,192,485	32,035	1,224,520
中 野	57,196.41	3.238%	1,090,311	15,531.37	1.576%	52,444	1,142,755	△ 17,332	1,125,423	30,248	1,155,671
杉 並	96,755.71	5.478%	1,844,572	26,065.59	2.644%	87,983	1,932,555	16,220	1,948,775	△ 8,919	1,939,856
豊 島	53,740.65	3.043%	1,024,650	41,888.38	4.250%	141,425	1,166,075	△ 31,868	1,134,207	8,547	1,142,754
北	65,497.65	3.708%	1,248,571	19,053.58	1.933%	64,323	1,312,894	14,102	1,326,996	△ 9,561	1,317,435
荒 川	41,342.82	2.341%	788,270	11,355.10	1.152%	38,334	826,604	△ 26,182	800,422	22,451	822,873
板 橋	104,053.51	5.891%	1,983,639	31,998.01	3.246%	108,015	2,091,654	△ 35,249	2,056,405	5,831	2,062,236
練 馬	127,157.43	7.200%	2,424,410	28,168.91	2.858%	95,104	2,519,514	△ 5,188	2,514,326	4,568	2,518,894
足 立	128,494.40	7.275%	2,449,664	44,408.84	4.505%	149,910	2,599,574	△ 35,655	2,563,919	14,917	2,578,836
葛 飾	83,710.41	4.740%	1,596,070	23,929.72	2.428%	80,795	1,676,865	△ 8,019	1,668,846	1,114	1,669,960
江戸川	127,473.60	7.218%	2,430,471	39,744.05	4.032%	134,171	2,564,642	2,956	2,567,598	21,249	2,588,847
合 計	1,766,177.08	100.000%	33,672,358	985,697.22	100.000%	3,327,642	37,000,000	0	37,000,000	0	37,000,000